

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

| | | | |
|---------------|---|--------------|-----------|
| ① 研究課題名 | 不安定型大腿骨転子部骨折骨接合術後の矯正損失に影響を与える因子 | | |
| ② 実施予定期間 | 承認日～2017年6月18日 | | |
| ③ 対象患者 | 2016年8月より聖マリア病院にて骨接合術を受けた不安定型大腿骨転子部骨折患者 | | |
| ④ 対象期間 | 2016年8月1日～2017年2月28日 | | |
| ⑤ 研究機関の名称 | 社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 | | |
| ⑥ 対象診療科 | 整形外科 | | |
| ⑦ 研究責任者 | 氏名 | 中村 秀裕 | 所属 聖マリア病院 |
| ⑧ 使用する資料等 | 診療情報より下記事項を調査します。 ADL、身長・体重、DEXA（骨粗しょう症）値、インプラントの種類、および手術法、術前のCT、術後CT | | |
| ⑨ 研究の概要 | 不安定型大腿骨転子部骨折は術後に転位を起こしたり、偽関節（骨が繋がらない）となる事もあり、その治療法には改善の余地があるのが現状である。今回我々は「不安定型大腿骨転子部骨折骨接合術後の矯正損失に影響を及ぼす因子」を検索・評価し、目指すべき整復型や固定法を明らかにしたいと考える。 当院での臨床治療過程で蓄積される、上記データをもとに治療成績を評価する。 | | |
| ⑩ 倫理審査 | 研究倫理審査委員会承認日 | 2017年 3月 23日 | |
| ⑪ 研究計画書等の閲覧等 | 研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。 | | |
| ⑫ 結果の公表 | 学会や論文等で発表いたします | | |
| ⑬ 個人情報の保護 | 個人情報を保護するために責任者を設定します。個人名や個人の特定につながる情報は研究内容には不必要なため使用しません。個人情報は当院の指針に従い厳重に守られますが、上記に該当する方で研究への使用を拒否されたい方は下記責任者までご連絡下さい。 | | |
| ⑭ 知的財産権 | 聖マリア病院に属します | | |
| ⑮ 研究の資金源 | なし | | |
| ⑯ 利益相反 | 研究結果に影響を与えるような利害関係はありません | | |
| ⑰ 問い合わせ先・相談窓口 | 聖マリア病院 整形外科 中村 秀裕 | | |
| | 電話 | 0942-35-3322 | FAX |